



大野地域発



参加者からは子どもに向けてのおすすめ絵本の質問の他、知的障がいや発達障がい児者、幼児に向けた小林さんの勉強会の希望がありました！講師と地域がつながる瞬間です！

自分力アップ応援プログラム

～イマドキのいのちのハナシ～

みんなの助産所 代表助産師
小林まりあさん



家庭環境に左右されず正しい性の知識が
広まることを切に願ってられます



市社協大野事務所では、2年前から「自分力アップ応援プログラム」を年間10回開催しています。

今年度は、子育て中のお母さんたちも参加できる内容に変更して、6月19日、講師に助産師の小林まりあさんを招き、「イマドキのいのちのハナシ」性教育を「アップデート！」をテーマに市民活動センターでおおので開催しました。

ボランティア、サロン世話人、民生委員、母子推進委員、子育て中のお母さん、また小さな子ども達の参加もあり、皆さん内容に興味津々。

日本では性教育についての「歯止め規定」により、学校で性教育が行われにくい現状があること、小さなうちから自分や相手を守り、理解し「包括的性教育」が広がることで、若年層の望まない妊娠や性被害の抑制につながることを学びました。

参加者アンケートでは「ぜひ地域や学校でもっと広めてほしい」「わが子にも正しい知識を身につけてほしい」など、正しく学ぶ性教育について好意的な感想が多くありました。

今年度も始まった自分力アップ応援プログラム。今後も認知症について、人とのつながり、アフターバースプランなど、内容は盛りだくさん！

皆さんのご参加、お待ちしております！

詳しくは市社協大野事務所まで。

令和4年度 事業報告

生活スタイルや価値観の多様化をはじめ、さまざまな要因により人間関係の希薄化が進んでいます。令和2(2020)年初頭に始まった新型コロナウイルス感染症がこれに輪をかけ、社会的孤立や生活困難な状況が家庭や地域で深刻化しました。そのため、地域福祉の重要性が一層高まり、さまざまな施策が打ち出され、市社協の働きも注目されています。

国は、制度・分野の枠や「支える側」「支えられる側」という従来の関係を超えて、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことができる、包摂的なコミュニティ、地域や社会を創っていく「地域共生社会」の実現に向けた取組みを推進しています。これにより地域福祉の推進を目的とする市社協の活動はさらに重要

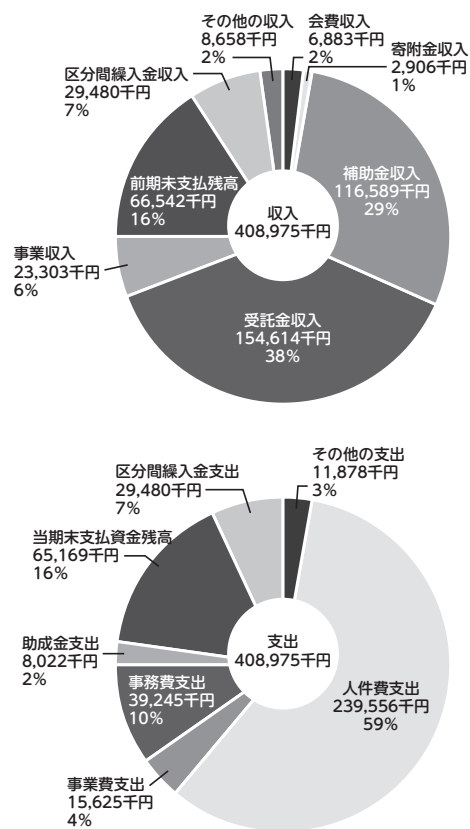
なっています。

その実践のために、時代の変化や住民のニーズの移り変わりをいち早く察知し、それに即応できる経営を目指してきました。

2年以上続いた新型コロナウイルス感染症拡大は、広島県においては、令和4年2月25日のまん延防止等特別措置の解除以降、第6波から第8波までの山を迎えはしたものの、令和4年度末には、5月から5類感染症への移行が発表されるなど、徐々に沈静化していききました。しかし、本会事業の実施手法については、引き続き大幅な変更を余儀なくされています。

そうした状況下ではありましたが、本会においては、2年目を迎えた第3期廿日市地域福祉活動計画及び第2期廿日市市社会福祉協議会中期経営計画を踏まえ、これまでの取組みの見直しや、新たな事業の創出に取組み、同時に職員の働き方の見直しの検討を進めました。

令和4年度 廿日市市社会福祉協議会 収支決算



市全域(令和4年度新規) 「廿日市市成年後見利用 促進センター」の 設置と取組み

令和4年5月、山崎本社みんなのあいプラザ3階に「廿日市市成年後見利用促進センター(以下、促進センター)」が設置されました。促進センターは、成年後見制度の利用促進を図るため既存の保健、医療、福祉との連携に司法を含めた地域連携ネットワークを構築し、その「中核機関」としてさまざまな事業を行いました。

成年後見セミナー(参加者132人)や専門相談会(4回、相談者16人)の開催、また福祉施設や家族会等との協力により出前講座(8回、延べ162人参加)を実施しました。10月には医師、弁護士、司法書士、社会福祉士、民生委員児童委員協議会、関連機関等により「権利擁護支援地域連携ネットワーク推進会議」を設置し、廿日市市における権利擁護支援に関する課題や今後の取り組みについて協議しました。令和5年度も引き続き、連携の強化や出前講座の実施等を通じて、成年後見制度と権利擁護の理解が広がり、権利擁護支援が必要なる人に行き届くよう取り組んでいくとともに、市民後見人の養成に着手していきます。

談や、出前講座等のお問い合わせは促進センターまで。

令和5年度成年後見セミナーのお知らせ

- 日時** 令和5年9月28日(木) 14時~17時
- 場所** 山崎本社みんなのあいプラザ1F多目的ホール(オンライン参加可能)
- 講演** 成年後見制度と不正防止の取り組み
- 講師** 弁護士 日野 真裕美氏
- 専門相談会** 専門職による相談会
- 申込** 成年後見利用促進センター



詳しくは市社協ホームページで <https://hatsupy.jp>

音訳テープ・デジタイズ図書・点訳本あります

目が不自由な人のために、「あいとぴあ」「広報はつかいち」を音訳、点訳しています。そのほかにも音訳、点訳してお届けしています。詳しくは、市社協へお問合せください。

佐伯地域

ポランティア活動を 通じた世代間交流

(花植え)

佐伯事務所では地域住民やポランティア、地元小学生、高校生との世代間交流を目的に毎年2回、春と秋にれすとほうす「花かご」と横矢公園のまわりの花植えを行なっています。

令和4年度の春は天候不良により、高校生と実施することができませんでした。秋には小学生15人の参加により実施することができました。

今年度は6月7日にコロナ禍を経て、3年ぶりに佐伯高等学校の生徒の皆さんと一緒に活動することができました。

花植えをする生徒からは「こんな活動があるんですね」や「ポランティア活動に興味が湧きました」という言葉を聞くことができました。

生徒たちは地元ポランティアの皆さんから植え方の説明を真剣な様子で聴き、笑顔で楽しみながら気持ち

良く活動ができました。今後も花植えだけでなく、ポランティア活動への気づきやきっかけ作りを企画していきます。



秋の花植えの様子

吉和地域

障がい者社会参加促進事業

バスハイク

令和4年11月16日に障がい者社会参加促進事業の「バスハイク」で宮島に行きました。

この事業は「赤い羽根共同募金」の財源を活用し、障がい者手帳を持っている人を対象に毎年行なっています。

当事者6人、ポランティアと職員4人、計10人が参加しました。

吉和地域を出発するとき少し肌寒かったです。天候に恵まれ、宮島水族館・商店街を散策しました。宮島大鳥居の改修工事も終盤になっており、新しく色鮮やかな鳥居を見ることができました。

「コロナでなかなか外にでられなかったけーよかつたよ」「やっぱり、みんなに会えるのがたのしい」など、新型コロナウイルス感染拡大防止の取組みの新しい生活様式が定着していることを実感しました。

新しい生活様式の中でも、地域のつながりを大切にし、地域住民と一緒に考えながら、地域福祉を進めていきます。



きれいに塗り替えられ、彩り鮮やかな大鳥居



ドクターフィッシュとふれあいました

宮島地域

「みんなつながり合える ふれあいフェスタ」

昨年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため例年通りの開催ではなく、学校・保育施設の作品や、福祉関係団体の活動の展示を9月12日から9月30日の期間で行いました。

「地域ふれあいフェスタ」は「ふれあい・ささえあいのまちづくり」をテーマに市民が交流会い、学び、協力し合う場として障がい者団体や福祉団体などが主体となって作り上げのおまつりです。

今年度は8月4日に4年ぶりに通常開催として、子どもから高齢者までたくさんの皆さんが参加し、みんなで手をとって合い「心」の輪を広げる模擬店やステージイベントを行います。ステージイベントでは宮島学園吹奏楽部による演奏、ポコアポコキッズによるダンス披露、「ヒックとドラゴン」映画上映などを開催

します。かき氷・わたがし・ヨーヨーつりなどの模擬店や学校・保育施設の作品展示、福祉関係団体等の活動紹介など盛りだくさん。気軽に足を運んでも身近に感じてください！



イベントも充実♪
4年ぶり、みんなで集まれ！

詳しい様子は
ホームページを
ご覧ください



成年後見制度専門相談会を開催します(要予約、1人30分、無料)

【日時】 令和5年9月27日(水) 13時～16時 【場所】 山崎本社みんなのあいプラザ 【相談員】 司法書士
【申込受付】 8/1(火)～ 【申込】 廿日市市成年後見利用促進センターTEL 20-5176

地域の人から、手作りのぬいぐるみを「活用していただけたところにお譲りしたい」とのご要望があり、児童福祉施設へお届けしました



5月13日、プラダーウィリー症候群の子どもを持つ親の会「竹の子の会」瀬戸内支部のサポートボランティアに多くの学生が参加しました。集会の開催中に子どもたちの見守り活動を行いました

**ボランティア活動を
大応援します！**
市社協ボランティアセンターでは、ボランティアを
したい人とボランティアを
してもらいたい人の懸け橋
となって、活動の支援・調
整を行なっています。

市社協はボランティア活
動や子ども食堂など、さま
ざまな活動を応援していま
す。

子ども食堂とは「子どもの「孤食」を防ぐ場として、また保護者の子育ての不安の解消、地域と子ども・保護者のつながり作りの場としても機能しています。また、単に「子どもたちの食事提供の場」としてだけではなく、子どもたちへの学習支援等を行うなど、子どもと大人、さまざまな年代の人が関わり、交流することで身近な学びの場となっています。

6月2日、阿品台の自然のめぐみキッチン「みんなの食堂」で学生ボランティアが地域の人と交流しながら子ども食堂のお手伝いをしました



6月2日、産前産後サポートセンターの「マタニティスクール」で「広島フルートハーモニー」の皆さんがボランティアで演奏しました。胎教を意識した選曲で、皆さん素敵な時間を過ごされました

**生活困窮者に
寄り添った
就労支援**

はつかいち生活支援センター 無料職業紹介所

はつかいち生活支援センターでは無料職業紹介事業を実施しています。これは厚労省の許可を受け、職業紹介を無料で行う事業です。当センターでは、求人情報の提供だけでなく、求職

子ども食堂フォーラム
in はつかいち

問合せ はつかいちボランティアセンター

申込み 080-5237-4585

締切日 8月10日(木)

対象 子ども食堂に関心がある人、どなたでも

場所 山崎本社みんなのあいプラザ1階多目的ホール

日時 8月20日(日) 13時~16時

雇用者の「ミスマッチ」を防ぐ
雇用者の「ミスマッチ」は「労働人口が不足している」「求人・求職情報が双方に届いていない」「企業側と求職者側の希望がずれている」などによって起こります。このような雇用のミスマッチを防ぐために企業

者、相談者のこれまでの経歴やスキル、要望などを確認し、その人に合った企業とのマッチングや、同行支援も行なっています。
また、当センターでは「企業見学」や「就労体験」を推奨しており、見学や体験に同行し、実際の業務が可能か長く勤めることが可能かなどを相談者と一緒に考えています。見学や体験をすることにより、より具体的な仕事内容を把握することが出来ます。
また相談者だけでなく、法人や企業から求人募集を受付けています。採用担当者と面談し、求人情報の内容と合わせて組織が求める人物像などを確認し、それに合う求職者をマッチングしています。

採用担当者必見!

企業見学・就労体験、受入企業募集中!
求人情報、企業見学、就労体験の受け入れ企業を募集しています。

- ・求人情報を掲載したい!
- ・事前に見学を受け入れてもいい!
- ・実際の仕事を体験してもらいたい!

興味がある採用担当者の方、問合せください。

問合せ先 はつかいち生活支援センター ☎0829-20-4080

見学や就労体験は有効です。見学や体験を行うことにより、求職者側は書面の内容だけではなく、視覚、体感により今後の働く姿をイメージしやすくなり、また、企業側は、求職者と接する機会が増えることにより、面接だけで判断がつかない部分を見ることが出来ます。実際に(求職者)「事前の体験により、その仕事ができるか確認することができた」(企業)「見学や体験を通じて面接ではわからない実際に仕事をした様子や人柄などを見ることができた」といった意見があります。
今後法人や企業と連携を図りながら、この事業を充実させていきます。

フードバンク! Amazon「みんなで応援」プログラム

市社協では、アマゾンの「みんなで応援」プログラムを活用し、広く皆さんからの食糧の支援を受け付けています。ぜひご利用ください。【問合せ】 はつかいち生活支援センター TEL20-4080

のびる愛の手

令和5年4月11日～令和5年6月10日

次の方々から、市社会福祉協議会に温かいご寄付をいただきました。誠にありがとうございました。

本会への寄付金については、所得税・法人税の寄付金控除が受けられます。寄付金は各地域の事業のために使われます。

(金一封の方は金額表示がありません。)

《一般寄付》

氏名 (コメント) 金額等

【廿日市地域】
(株)アッシュ様(社会福祉のために) 1件

佐方市民センター ママといっしょ様 1件
田丸 政治様

(ハン・ジナ&歌好き人の歌謡祭) 52,350円

明治安田生命 廿日市営業所様
(地域社会のために) 1件

平山 浩雅様 1件

【大野地域】
匿名 (障がい児の手助けのために) 2件

【宮島地域】
匿名 1,773円

《香典返しにかえて》
氏名 (故人名) 金額等

【佐伯地域】
中井 保様 (中井 久子様) 津田
津保美堂様 (高橋 邦衛様) 津田

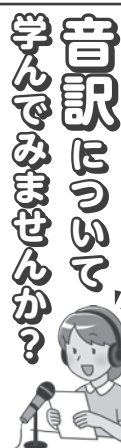
白井 順様(白井トヨ子様) 津田

【大野地域】
菫蒲万里江様(菫蒲 克明様) 塩屋

吉田 隆之様(吉田 敏子様) 物見西

橋井三津子様(橋井 澄男様) 对巖山

匿名 1件



音訳について

視覚障がいのある人に音声で情報を提供し、社会参加を支援する音訳奉仕員を育成します。

※音訳とは、広報紙や書籍などの文字情報を音声化し、CDなどに吹き込むことです。

と き

9月6日から11月8日の水曜日
10時～12時(全10回)

と ころ

山崎本社 みんなのあいプラザ

定 員

15人

参加費

1000円(テキスト代・保険料等)

申込締切

8月30日(水)

申込み・問い合わせ

はつかいちボランティアセンター

講座のご案内

コロナが落ち着いてきた **今からはじめるボランティア**

8月20日(日) 10:00～12:00

講師 広島県社会福祉協議会 吉野篤史さん

場所 山崎本社みんなのあいプラザ
3階 講座室(定員50人)

内容

「ボランティア、やってみようかな」という人に向けて、ボランティアのやりがいやどんな活動があるのかをお伝えします。

同日開催

“障害がある”ってどうということ？

13:00～15:00

講師 広島県手をつなぐ育成会

場所 山崎本社みんなのあいプラザ
3階 講座室

申し込みは
はつかいちボランティアセンターまで

県内9JAは、令和5年4月1日に合併して「JAひろしま(ひろしま農業協同組合)」としてスタートしました



はぐくもう、真心をこめて あなたの未来

本店 東広島市西条栄町 10-35 082-422-9595
佐伯中央地域本部 廿日市市宮内 4473-1 0829-39-3232

<社会福祉法人 廿日市市社会福祉協議会 窓口等一覧>

私たち廿日市市社会福祉協議会は、地域の皆様と一緒に地域福祉の推進に取り組む民間の団体です。

総務課・地域福祉課	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-0294
はつかいちボランティアセンター	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-0294
佐伯事務所	〒738-0222 津田4109番地	TEL(0829)72-0868
吉和事務所	〒738-0301 吉和1771番地1	TEL(0829)77-2883
大野事務所	〒739-0492 大野一丁目1番1号	TEL(0829)55-3294
宮島事務所	〒739-0506 宮島町960番地2	TEL(0829)44-2785
はつかいち生活支援センター	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-4080
廿日市市成年後見利用促進センター	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-5176
業務時間 8:30～17:15 休業日 土曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日		

生協ひろしま

移動店舗

ぷちこ～ぷ

「近くに生鮮商品を売っている店がない」「車に乗れないから遠くの店で買い物に行けない」そんな声にお応えて、生協ひろしまでは移動店舗事業を行っています。お買い物に不自由な方の支援と地域コミュニケーションの場をめざしています!



〒739-0495
広島県廿日市市大野原1-2-10
TEL0120-500-935
http://hiroshima.coop

ひきこもり家族の会

【日時】8/26(土)9/23(土) 10時～12時

【場所】山崎本社みんなのあいプラザ

学校に行っていない子どもの暮らしを考える親の会

【日時】8/27(日)9/24(日) 13時30分～15時30分

【申込】はつかいちボランティアセンター TEL20-0294

一緒に話しませんか?

不安や悩みを

共有しましょう!

「見守り活動のススメ」

ささえあいの

まちづくり

情報交換会

誰もが安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域の皆さんや福祉を推進する関係機関等と連携し、生活支援のしくみの充実や、支え合える地域づくりを進めるため、廿日市地域では「ささえあいのまちづくり情報交換会」を開催しています。

5月29日に開催した情報交換会では「地域で進める見守り活動」をテーマに、課題の早期発見や孤立防止につなげるための「気にかけるあえるネットワークづくりの必要性」について、市社協地域支援アドバイザーでローカリズム・ラボ代表の井岡仁志さんにお話しいただきました。

井岡さんは、超高齢化、支え手の減少、あらゆる

世代の単身化・孤立化など現在の社会情勢の変化に伴い、地域の福祉課題は多様化・複雑化しており、既存の制度サービスだけでは、対応が難しくなっているという現状を踏まえ、身近な暮らしの場（小地域）での活動が求められていると、説明されました。

講演の中で、小地域での活動の一つとして挙げられたのが「地域の見守り活動」です。見守りとは、「気になる人を気にかける行為」で、その対象は「地域住民が気になる人」であって、行政サービスによる年齢や属性で線引きしないものとのこと。「より小さい範囲（町内会等）でのお互い様の気にかける活動が、地域での目の細かいセーフティーネット基盤につながる」と井岡さん。

70人余りの皆さんが参加され「民生委員や、地域の役員だけでなく、近



「地域のことを地域のみなで話すことが大事よね」など、講演後のグループワークではさまざまな意見が出されました

所のおばちゃんなど、それぞれの立場で地域のことを気にすることが大事」話し合いの場を通して「他人事が我が事になる」地域ぐるみの取組みが大切」などの声を聞くことができました。

すでに、地域の中では見守り活動を推進しているところや、個人として近所を気にかけている人もいます。また、サロン活動も見守り活動の一つです。それらの活動を地域ぐるみの活動にしていくために、生活支援コーディネーターも一緒に考え取組みます。

<p>医療法人ハートフル アマンナビテーション病院 廿日市在宅総合ケアセンターあまの</p> <p>在宅医療で地域を支えます</p>	<p>福祉のことなら何でもご相談ください！</p> <p>社会福祉法人 三篠会</p> <h2>ふれあいライフ 原</h2> <p>●介護老人保健施設 ●障害者支援施設 ●特別養護老人ホーム ●重症児・者 福祉医療施設</p> <p>職員・ボランティア募集中</p> <p>ふれあいライフ原 検索 広島県廿日市市原926-1 【宮島スマートICから車で5分程度です。】 tel.0829-38-3333</p>	<p>内覧随時受付中</p> <p>サービス付き高齢者向け住宅</p> <h2>光風舎 新館</h2> <p>全室個室 デイサービス併設 無料体験有り (食事、マッサージ、送迎)</p> <p>入居者募集中</p> <p>廿日市市串戸5丁目11-14 TEL 32-0266 JR宮内串戸駅から徒歩5分 (0829) 32-0266</p>
<p>ともにまなび ともに成長し ともにしあわせに</p> <h2>YUWANO SATO</h2> <p>社会福祉法人 友和の里</p> <p>生活支援員、給食調理員 スタッフ募集中！！</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活介護事業 短期入所事業 共同生活援助事業 障害者支援施設 指定特定相談支援事業 <p>廿日市市友田218-38 ☎0829-74-2157</p>	<p>ここで踏みだす大切な一歩を、私たちといっしょに。</p> <p>見学・入塾相談もお気軽にご相談ください！ 無料受付中</p> <p>立ちどまっているなら、そこが新しいスタートラインだ。</p> <p>小学生・中学生 個別指導塾【スタディオーク】</p> <h2>STUDY WALK</h2> <ul style="list-style-type: none"> ●個別学習指導 ●コミュニケーションプログラム ●基礎体力プログラム ●社会体験プログラム ●訪問・送迎型学習支援 ●ICT教材を活用した在宅学習支援 <p>Tel.0829-40-1150 受付時間：9:00～18:00 (土日祝除く) 〒738-0222 広島県廿日市市津田596-1</p>	<p>医療法人社団友和会</p> <h2>串戸心療クリニック</h2> <p>訪問看護ステーション 和み</p> <p>精神科デイケア 叶え</p> <p>廿日市市串戸4丁目2-16 ☎0829-30-6014 宮内串戸駅より徒歩約5分</p>

— 私たちも地域福祉活動を応援しています —